

グループプロセス応用講座

ーグループの中での人間関係の理解と実践のためにー 応用コース

担当者	津村 俊充（南山大学人文学部心理人間学科教授）
概要	この講座は、人間関係講座（グループ）を修了された方を対象として、グループの人間関係についてより深く理解し、グループに働きかける力を養うことをねらいとして開講します。 具体的には、以下の目標（ねらい）のもとにプログラムを実施します。 ①グループや他者に与えている自分の影響に気づく ②グループの中での人間関係（グループプロセス）を捉える感受性を高める ③グループやメンバーの成長に向けて働きかける視点やスキルを養う この講座では、参加者は5～6名の小グループに分かれ、3日目の発表会に向けたグループ・プロジェクト（GP）に継続的に取り組み、そこでの体験をふりかえりながら、メンバー同士の間で起こっている事柄から学んでいきます。また、グループに関する理論からも学びます。 グループの人間関係についての理解をより深めたいという方、グループプロセスに気づく力（感受性）を高めたい方、職場のチーム・ビルディングを試みたいというリーダーやマネージャーの方などにお勧めです。 ※GPはグループ・プロジェクトの略です。 小講義として、「グループプロセスを観察する視点」「フィードバックの留意点」「グループの機能」「グループの発達・成長とは」等が適宜行われます。
日程	2011年10月1日（土）～3日（月） 2泊3日 10月1日（土）10：00開始、10月3日（月）17：00終了予定
定員	24名
参加資格	当センターの人間関係講座（グループ）を修了された方 ※宿泊制プログラムのため、下記施設にご宿泊いただきます。また、グループでの体験学習方式で進められるため、全日程にご参加いただく必要があります。 【初回者優遇措置講座】：2009年度実施された、グループプロセス応用講座を修了された方はお申し込みいただくことができません。ご了承ください。
会場	南山学園研修センター 【研修・宿泊】 〒466-0834 名古屋市昭和区広路町隼人30 最寄駅：地下鉄鶴舞線いりなか
受講料	受講料 27,600円（税込） 滞在費 16,900円（宿泊・食事・会場費を含む）（税込）
メルマガ講座報告	担当講師 津村 俊充 記 グループプロセス応用講座は、10月1日（土）午前10時の開会から始まり、3日（月）午後5時まで開催されました。全国から11名（男性3名、女性8名）の参加者が集まってくださいました。2つのグループに分かれ、人間関係トレーニング第2版(ナカニシヤ出版)をテキストに、個人やグループの成長に関わるテーマを決めて、何らかのプレゼンテーションをする課題（仕事）をもったグループを体験しました。そのグループ活動の中でプロセスに気づきプロセスに働きかけをし、ともに成長をめざす学びを進めました。それぞれのグループは、コンテンツとプロセスのいろいろな課題に対峙しながら、最後まであきらめることなく課題に取り組まれました。プロセスに気づき学ぶこと、とどまることのないプロセスに身を置きながら生きることの難しさと大切さを講座担当者としても参加者とともに実感するセミナーになりました。